

高等部 2年生 家庭科 年間計画

【1段階】

指導内容	単元名（仮） *各教科等を合わせた指導で行う
<p>A家族・家庭生活 生活単元学習 ウ 家庭生活における健康管理と余暇：家庭生活における健康管理や余暇に関わる学習活動 (ア)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践すること。 (イ)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現すること。</p>	<p>家庭生活における健康管理と余暇」 *特別支援教育ならではの分野。あとは、p147の内容解説参考 キーワード ・家庭での食事、睡眠、生活習慣、生活リズム等の日常生活が、健康に影響 ・スポーツや音楽鑑賞、ペットの飼育、植物の栽培などの余暇 ・親戚や友達の家を訪問したり、来客の対応 など</p>
<p>A家族・家庭生活 教科別の指導 工 乳幼児や高齢者などの生活：乳幼児や高齢者と接することなどに関わる学習活動 (ア)乳幼児や高齢者などの生活の特徴、乳幼児や高齢者などとの関わり方について気付くこと。 (イ)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現すること。</p>	<p>★2段階と同じ内容。 「幼児や高齢者の生活と家族」 *中学校の「幼児の生活と家族」「家族・家庭や地域との関わり」について、内容を合体させている感じ。 ★下記の構成の仕方が参考になる 「幼児の生活と家族」 ①幼い頃を振り返ろう ②幼児の体の発達について考えよう ③幼児の生活習慣について考えよう ④幼児の生活と遊びを知ろう ⑤幼児との関わりについてまとめよう ⑥子どもにとっての家族について考えよう *この上記に高齢者も加えて教えていくような形。場合によっては、「幼児の生活と家族」「高齢者の生活と家族」で分けて、年間を通じて教えることも考えられる。なお、1段階と内容は同じ。1段階を踏まえて指導。</p>
<p>B衣食住の生活 教科別の指導 工 布を用いた製作：布を用いた製作に関わる学習活動 (ア)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し、適切にできること。 (イ)目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。</p>	<p>「ひと針に心をこめて」*小家庭科 ①針と糸を使ってできること ②手縫いにトライ！ ③手縫いのよさを生活に生かそう ↑ミシンを付け加える。 *小学校の内容とほぼ同じ。目的に応じた縫い方では、手縫い、ミシンを取り上げるとしている。手縫いは、なみ縫い、返し縫い、かがり縫い。</p>
<p>B衣食住の生活 教科別の指導 オ 住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方：住居の基本的な機能や快適で安全な住まい方に関わる学習活動 (ア)家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について知ること。 (イ)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現すること。</p>	<p>「住生活と自立」 *中学校家庭科(東京書籍) ①住まいの役割と住まい方を考えよう ②住まいの安全について考えよう ③災害に備えた住まいの安全について考えよう ④健康で快適な室内環境を工夫しよう ⑤よりよい住生活を目指して *中学校家庭科と同じ内容。しかし、「家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解すること」が削除されていることから、上記の斜線部分は取り扱わなくてもよい。1段階とほぼ同じ内容であるから、1段階を踏まえて指導</p>

<p>C消費生活・環境 教科別の指導 生活単元学習 作業学習 イ 消費者の基本的な権利と責任：消費者の基本的な権利と責任に関わる学習活動 (ア)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気付くこと。 (イ)身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、表現すること。</p>	<p>★2段階と同じ内容 「私たちの消費生活と環境」 * 中学校家庭科(東京書籍) ①消費者としての自覚をもとう ②販売方法と支払い方法について ③商品の選択と購入について ④消費者トラブルを解決する方法を考えよう ⑤消費者の権利と責任について ⑥よりよい消費生活を目指して 「環境に配慮した消費生活」 ①エネルギー消費を減らす方法を考えよう ②持続可能な社会を目指そう</p> <p>* 中学校家庭科にある内容と同じ文言である。したがって、中学校家庭科の教科書等の内容については、大いに参考になる。</p>
<p>【2段階】</p>	
<p>A家族・家庭生活 生活単元学習 ア 自分の成長と家族：自分の成長と家族や家庭生活などに関わる学習活動 (ア)自分の成長と家族や家庭生活の関わりが分かり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることを理解すること。 (イ)家族とのよりよい関わり方について考え、工夫すること。</p>	<p>「気持ちがつながる家族の時間」*小6 ①家族とふれ合う時間を見つけよう ②我が家団らんタイム ③団らんを生活の中に生かそう</p> <p>*小6の内容とほぼ同じだが、知的では、「関わりが分かり」となっており、自分の成長と家族や家庭生活の関わりについて指導を盛り込む。</p>
<p>A家族・家庭生活 生活単元学習 イ 家庭生活での役割と地域との関わり：家族や地域の人々などに関わる学習活動 (ア)家庭生活において、地域の人々との協力が大切であることを理解すること。 (イ)家庭と地域の人々とのよりよい関わり方について考え、工夫すること。</p>	<p>「あなたは家庭や地域の宝物」 ①家族や地域の一人として ②私から地域につなげよう！広げよう！ ③もったかがやく、これからの私たち</p> <p>*小とほぼ同じだが、「地域の人々との関わりで成り立っていることが分かり」が削除されていることから、その内容については、取り扱わなくてもよい。</p>
<p>A家族・家庭生活 教科別の指導 工 乳幼児や高齢者などの生活：乳幼児や高齢者と接することなどに関わる学習活動 (ア)乳幼児や高齢者などの生活の特徴が分かり、乳幼児や高齢者などとの関わり方について理解すること。 (イ)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、工夫すること。</p>	<p>「幼児や高齢者の生活と家族」 * 中学校の「幼児の生活と家族」「家族・家庭や地域との関わり」について、内容を合体させている感じ。</p> <p>★下記の構成の仕方が参考になる 「幼児の生活と家族」 ①幼い頃を振り返ろう ②幼児の体の発達について考えよう ③幼児の生活習慣について考えよう ④幼児の生活と遊びを知ろう ⑤幼児との関わりについてまとめよう ⑥子どもにとっての家族について考えよう</p> <p>*この上記に高齢者も加えて教えていくような形。場合によっては、「幼児の生活と家族」「高齢者の生活と家族」で分けて、年間を通じて教えることも考えられる。なお、1段階と内容は同じ。1段階を踏まえて指導。</p>
<p>B衣食住の生活 教科別の指導 ア 必要な栄養を満たす食事：自分に必要な栄養を満たす食事に関わる学習活動 (ア)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的特質について理解すること。 (イ)一日分の献立について考え、工夫すること。</p>	<p>「私たちの食生活」 * 中学校家庭科(東京書籍) 「食生活と栄養」 ①食事の役割について考えよう ②食生活の課題を見つけよう ③栄養素の種類と働きを知ろう ④自分に必要な栄養について考えよう</p>

<p>B衣食住の生活 教科別の指導</p> <p>イ 日常食の調理：日常食の調理に関わる学習活動</p> <p>(ア)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理が適切にできること。</p> <p>(イ)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫すること。</p>	<p>「献立作りと食品の選択」</p> <p>①食品に含まれる栄養素を調べよう</p> <p>②何をどのくらい食べればよいか考えよう</p> <p>③バランスの良い食事について考えよう</p> <p>④生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう</p> <p>⑤食品の選択と購入について考えよう</p> <p>「調理と食文化」</p> <p>①日常食の調理をしよう</p> <p>②肉の調理を工夫しよう</p> <p>③魚の調理を工夫しよう</p> <p>④野菜の調理を工夫しよう</p> <p>⑤地域の食材を生かした調理をしよう</p> <p>*中学校とほぼ同じ内容。アでは、「1日に必要な食品の種類と概量が分かり～」が削除されているもの、内容解説で取り扱うことを明記している。イでは、「地域の食文化について～」という内容が削除されていることから、食文化について取り扱わなくてもよい。</p>
<p>B衣食住の生活 教科別の指導</p> <p>オ 住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方：住居の基本的な機能や快適で安全な住まい方に関わる学習活動</p> <p>(ア)家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解すること。</p> <p>(イ)家族の安全や快適さを考えた住空間の整え方について考え、工夫すること。</p>	<p>「住生活と自立」</p> <p>*中学校家庭科(東京書籍)</p> <p>①住まいの役割と住まい方を考えよう</p> <p>②住まいの安全について考えよう</p> <p>③災害に備えた住まいの安全について考えよう</p> <p>④健康で快適な室内環境を工夫しよう</p> <p>⑤よりよい住生活を目指して</p> <p>*中学校家庭科と同じ内容。しかし、「家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解すること」が削除されていることから、上記の斜線部分は取り扱わなくてもよい。1段階とほぼ同じ内容であるから、1段階を踏まえて指導</p>